

令和6年度

事業報告書



日本赤十字社

Japanese Red Cross Society

大阪府支部

はじめに

平素は、日本赤十字社大阪府支部の活動に格別のご支援、ご協力をいただいておりますことを、厚くお礼申し上げます。

日本赤十字社では、災害時の救護活動だけではなく、災害時の被害を少しでも軽減するために地域や学校における防災・減災への取り組みを強化しています。また、いのちと健康を守る知識と技術を伝える救急法講習などの普及、ボランティア活動の支援や青少年赤十字活動を通じた青少年の育成、地域防災活動の促進など皆さまにより身近な活動を続けております。

「救いたい」という気持ちが結集したとき、想像を超える大きな力が生まれます。その“うねり”を原動力とする「運動体 (Movement)」の赤十字は、紛争、災害、病気、傷害、貧困などに悩む人々を「救う」ため、研鑽を重ね、持てる力を発揮します。

ここに令和6年度に実施いたしました各種事業内容をご報告申し上げます。

皆さまにおかれましても、今後とも赤十字運動への一層のご理解とご支援をお願いいたします。

お気づきの点など、ご意見をお寄せいただければ幸いです。

令和7年6月

日本赤十字社大阪府支部

目次

はじめに

1 国内災害救護	4	5 救急法等の講習	21
1 救護班・救護員の登録状況	4	1 救急法	21
2 救護訓練の実施状況	4	2 水上安全法	21
3 救護員研修会の実施状況	5	3 健康生活支援講習	22
4 大規模災害用救援物資の備蓄	6	4 幼児安全法	22
5 救護資機材等の整備	7	5 防災セミナー	22
6 街頭救急箱の設置	7	6 医療事業	23
7 義援金の受付	7	1 業務実績	23
2 国際活動	8	2 支部による助成（救護用医療機器及び 救急医療体制整備）	24
1 国際救援・開発協力要員の登録状況 ..	8	7 看護師の養成	25
2 国際救援要員の派遣	8	1 赤十字看護大学の学生への奨学金貸与 ..	25
3 支部の国際活動への参加	9	8 社会福祉	26
4 海外救援金	9	1 大手前整肢学園	26
3 赤十字ボランティア	10	9 血液事業	27
1 赤十字ボランティアの現況（登録状況） ..	10	1 献血状況累計	27
2 地域赤十字奉仕団の活動	11	2 血液製剤の供給本数	27
3 特殊赤十字奉仕団の活動内容	12	3 支部による支援（採血受入機関の整備） ..	27
4 青年赤十字奉仕団の活動内容	13	10 活動資金の募集	28
5 個人ボランティアの活動	14	1 財政基盤の強化	28
6 奉仕団・ボランティア活動促進事業 ..	14	2 活動資金募集実績表（令和6年度）	28
7 他団体との連携・協力事業	15	3 会員数	30
4 青少年赤十字	16	4 日赤地区分区事務担当者等会議・研修会 ..	30
1 加盟の現状	16	11 赤十字の広報	31
2 青少年赤十字の活動推進（会議等の開催） ..	17	1 広報物の作成	31
3 青少年赤十字指導者の育成（講習会等の開催） ..	18	2 マスメディア等による広報	32
4 青少年赤十字メンバー・リーダーの育成 ..	19	3 イベント（企業・団体との連携）	32
5 各種活動	19	4 その他	32
6 青少年赤十字体験学習プログラム/出前講座 ..	20		

12 赤十字思想及び国際人道法の普及 …	33
■国際人道法の普及 …	33
13 評議員会 …	34
■開催状況 …	34
14 赤十字大会 …	35
■表彰者の内訳 …	35
15 会計 …	36
■活動資金の収入支出 …	36
16 支部の機構 …	37
■機構 …	37
17 大阪・関西万博への準備 …	39
■第4ブロック支部事務局長会議 …	39
■パビリオン運営スタッフ参加に 向けての説明会・研修会 …	39
■「国際赤十字・赤新月運動館」引き渡し式 …	39
18 大阪日赤有功会 …	40
■活動資金募集協力 …	40
■総会の開催 …	40
■全国赤十字大会への参会 …	40
■令和6年度特別事業 能登復興応援ツアーの実施 …	40
■大阪日赤有功会懇親会の開催 …	41
■会報誌の発行 …	41
■広報紙「日赤大阪」等の配付 …	41
■常任委員会の開催 …	41
■日赤紺綬・有功会会長協議会総会への出席 …	41

1 国内災害救護

近年、災害は頻発化・激甚化・広域化しており、近畿では南海トラフ地震など甚大な被害を及ぼす災害が予想されています。

当支部では、災害救護活動をより効果的に実施するために、救護員の資質向上を目標とした研修や訓練を実施し、救護体制及び救護資機材の整備に積極的に取り組んでいます。

1 救護班・救護員の登録状況

(令和7年3月31日現在)

支部・施設	班数	救護班要員（人）							血液供給要員	災害対策本部要員	計（人）
		医師	看護師長	看護師	主事	助産師	薬剤師	その他			
支 部	—	—	—	—	—	—	—	—	—	26	26
大阪赤十字病院	15	21	17	33	54	3	14	—	—	—	142
高槻赤十字病院	5	5	5	10	10	—	5	—	—	—	35
血液センター	—	—	—	—	—	—	—	—	75	3	78
計	20	26	22	43	64	3	19	—	75	29	281

2 救護訓練の実施状況

主催	実施日	訓練の名称	会場	参加施設（人）					
				大阪HP	高槻HP	血液センター	支部	計	
赤十字	日本赤十字社第4ブロック各府県支部	6月15日	日本赤十字社第4ブロック合同災害救護訓練	和歌山県消防学校	16	12		5	33
	大阪赤十字病院	10月3日	大阪赤十字病院災害訓練	大阪赤十字病院	多数				多数
	高槻赤十字病院	1月24日	高槻赤十字病院災害訓練	高槻赤十字病院		多数			多数
行政	近畿地方整備局・堺市	11月4日	近畿地方整備局・堺市合同総合防災訓練	堺泉北港堺2区基幹的広域防災拠点		8		2	10
	大阪府	11月8日 11月9日	近畿地方DMATブロック訓練	大阪府庁・大阪赤十字病院	31		6	3	40
	大阪市	11月16日	大阪市総合防災訓練	咲洲訓練用地	9			3	12
	大阪府	1月17日	1.17訓練	大阪府庁大阪府支部				1	1

主催	実施日	訓練の名称	会場	参加施設（人）					
				大阪HP	高槻HP	血液センター	支部	計	
その他	避難所学会	7月27・28日	酷暑期避難所演習	八尾市立安中 小学校体育館	3				3
	大阪国際空港	10月10日	航空機事故 対策部分訓練	大阪国際空港		6		1	7
	関西国際空港	10月24日	航空機事故 消火救難総合訓練	関西国際空港	7			2	9
	NTTグループ	11月28日	NTTグループ防災訓練	堺泉北港堺2区 基幹的広域 防災拠点				6	6
計				11回	66以上	26以上	6	23	121以上

(注) 検証・オブザーバー、来賓の参加を除く。

3 救護員研修の実施状況

主催	実施日	研修の名称	会場	参加施設（人）				
				大阪HP	高槻HP	血液センター	支部	計
赤十字	4月1日	災害対策本部要員基礎研修	大阪赤十字会館				1	1
	4月1日 ～5月30日	救護員登録研修	オンライン	多数	多数	多数	2	2以上
	5月29日	テールゲートリフター特別 教育に係る指導者養成講習	大阪赤十字会館 及び臨時駐車場	23	7		6	36
	6月8日	救護班要員研修Ⅰ（旧実技研修）	大阪赤十字病院	32	9		2	43
	7月19日	災害対策本部要員研修	大阪赤十字会館			1	16	17
	8月17・ 18日	全国赤十字救護班研修	大阪赤十字会館	5	3			8
	9月18日 11月27日	こころのケア研修	大阪赤十字会館	33	7	1	1	42
	10月11日	資機材習熟研修	大阪赤十字病院				13	13
	10月19日	救護班要員研修Ⅰ （旧ステップアップ・dERU研修）	大阪赤十字病院	34	7		1	42
	7月5・6日 11月23・24日	日赤災害医療 コーディネート研修	日本赤十字社 本社	1	2			3
	10月	車両運転技術向上研修	自動車学校	8			6	14
通年	中型運転免許取得研修	自動車学校	2	1			3	

主催	実施日	研修の名称	会場	参加施設（人）				
				大阪HP	高槻HP	血液センター	支部	計
DMAT事務局	7月21日	都道府県災害医療コーディネーター研修	日本医師会館		1			1
大阪府	7月25・26日	無線従事者養成課程	大阪赤十字会館			1	1	2
	3月15日	大阪府災害医療コーディネート研修	大阪医療センター(DMT事務局)	2	2		1	5
計			15回	140以上	39以上	3以上	50	232以上

(注) 研修スタッフの参加を除く。

4

大規模災害用救援物資の備蓄

(令和7年3月31日現在)

(1) 災害救助法が適用される災害時に配付する物資

大阪赤十字病院の「日本赤十字社災害拠点病院ロジスティクス・センター」及び高槻赤十字病院の「高槻赤十字病院災害救護倉庫」に備蓄しています。

救援物資の種類	備蓄数
毛布	6,800枚
緊急セット	1,878個
安眠セット	550個
タオルケット	400枚

(2) 災害救助法が適用されない地震、風水害、火災、その他の災害に配付する物資

大阪府支部の「救護倉庫」及び各地区・分区の倉庫等に備蓄しています。

救援物資の種類	備蓄数
毛布	994枚
日用品セット	325個

5 救護資機材等の整備

救護資機材を計画的に整備、更新しました。

品名	数量	用途
トラック（エルフ）	1台	災害車両用として支援物資を搬送
衛星電話（ワイドスターⅢ）	1台	災害時の通信インフラを確保するため
ノート型パソコン	2台	災害時の先遣隊や災害対策本部要員として活動するため
発動発電機	4台	災害用発電機の点検・修理
非常食*	600食	救護員の食料を確保するため

※南海トラフ地震で支部災対本部要員及び救護員が1週間程度活動することを想定して、約60人分を備蓄しており、ローリングストック法により毎年更新しています。

6 街頭救急箱の設置

応急手当を必要とする府民の利用に供することを目的に、府内の警察署や交番などに救急箱を設置しています。

設置先	設置数（個）	備考
大阪府警察本部	924	府内各警察署、交番などに設置

7 義援金の受付

名称	受付額（円）
令和6年能登半島地震災害義援金	40,819,350
令和6年7月25日からの大雨災害義援金	274,334
令和6年9月能登半島大雨災害義援金	13,848,209
令和6年沖縄県北部豪雨災害義援金	9,153
令和7年大船渡市赤崎町林野火災義援金	394,626
計	5件 55,345,672

2 国際活動

日本赤十字社はスイスのジュネーブにある赤十字国際委員会、国際赤十字・赤新月社連盟や各国の赤十字社・赤新月社と連絡を取り合っており、武力紛争の傷病者や自然災害の被災者に対して緊急に救援活動を行うとともに、保健衛生事業や防災事業などの中・長期の視野に立った開発協力事業を実施しています。

当支部でも、国際的な視野を持った救援要員の養成及び保健医療支援などの国際活動を積極的に行っており、大阪赤十字病院は日本赤十字社の「国際医療救援拠点病院」に指定されています。

1 国際救援・開発協力要員の登録状況

(令和7年3月31日現在)

支部・施設等	医師	看護師 助産師	薬剤師	管理要員 (含コメディカル)	計(人)
支 部	0	0	0	1	1
大阪赤十字病院	2	9	4	7	22
高槻赤十字病院	0	1	0	0	1
血液センター	0	0	0	0	0
計	2	10	4	8	24

2 国際救援要員の派遣

新型コロナウイルス感染症が世界的に流行した状況でも、日本赤十字社では、医療支援事業を継続するために、国際救援要員の現地派遣とリモート派遣（日本からの遠隔支援）を組み合わせた支援を行っています。

事業名	派遣先	派遣形態	派遣期間	所属施設	派遣要員	延べ(人)
独立行政法人 国際協力機構 (JICA) 「シエラレオネ中 央子ども病院」 サービス向上 プロジェクト	シエラレオネ 共和国	派遣	令和6年5月～ 令和6年6月	大阪赤十字病院	看護師1人	4
			令和6年8月～ 令和6年10月	大阪赤十字病院	看護師1人	
			令和7年2月	大阪赤十字病院	医師1人	
			令和7年2月～ 令和7年3月	大阪赤十字病院	看護師1人	

国際赤十字・ 赤新月社連盟 ジュネーブ事務局 (ロジスティック ス部門)	スイス	派遣	令和5年11月～ 令和6年11月 令和7年1月～ 令和8年11月	大阪赤十字病院	事務管理1人	1
計					2事業	5

3 支部の国際活動への参加

事業名	国名	支援金額	備考
コミュニティ防災事業	インドネシア共和国	100万	平成30年度より実施

4 海外救援金

名称	受付額 (円)
ウクライナ人道危機救援金	4,350,080
中東人道危機救援金	9,052
バングラデシュ南部避難民救援金	5,219
アフガニスタン人道危機救援金	19,548
イスラエル・ガザ人道危機救援金	268,108
2024年台湾東部沖地震救援金	7,064,183
レバノン人道危機救援金	542
無指定海外救援金	739,400
計	6件 12,456,132

3 赤十字ボランティア

赤十字奉仕団とは、赤十字の使命である人道的な活動を実践しようとする人々が集まって結成されたボランティア組織です。昭和23年に創設された赤十字奉仕団は、現在に至るまで、その時代に合わせた活動を展開しています。

赤十字奉仕団には、地域ごとに組織されている「地域赤十字奉仕団」、若者によって組織されている「青年赤十字奉仕団」、無線や歯科衛生士、看護師など特殊な技能をもった人たちによって組織されている「特殊赤十字奉仕団」があります。また、個人で赤十字活動に参画されている個人ボランティアのグループもあります。赤十字の活動は、こうしたボランティア組織によって支えられています。

1 赤十字ボランティアの現況（登録状況）

(1) 地域赤十字奉仕団（令和6年4月1日現在）

	市区町村数	奉仕団数	団員数（人）
区	31	31	222,455
市	31	31	75,614
町	9	9	125
村	1	1	13
計	72	72	298,207

(2) 特殊赤十字奉仕団

奉仕団名	団員数（人） （令和7年3月31日現在）
日本赤十字社大阪府支部芸能奉仕団	41
大阪赤十字安全事業指導奉仕団	120
日本赤十字社大阪府支部機動救助奉仕団	45
日本赤十字社大阪府支部大阪府歯科医師自動車連盟救助奉仕団	21
日本赤十字社大阪府支部写真奉仕団	19
大阪赤十字病院奉仕団	56
日本赤十字社大阪府支部看護奉仕団	23
近畿大学赤十字奉仕団	80
大阪府歯科衛生士会赤十字奉仕団	104
大阪府ビューティーケア赤十字奉仕団	102
大阪府青少年赤十字賛助奉仕団	46
高槻日赤技能奉仕団	20
計	12 団 677

(3) 青年赤十字奉仕団

奉仕団名	団員数（人） （令和7年3月31日現在）
大阪府青年赤十字奉仕団	31
玉手山学生赤十字奉仕団	23
大阪産業大学学生赤十字奉仕団	14
計	3 団 68

(4) 個人ボランティア

奉仕団名	人数（人） （令和7年3月31日現在）
赤十字防災ボランティア	34
裁縫ボランティア	28
救急法等指導ボランティア	44
子育て支援ボランティア	25
計	7グループ 131

2 地域赤十字奉仕団の活動

(1) 地域赤十字奉仕団大会等の開催

実施日	地区名	場所	種別
【大阪市】			
6月22日	都島区	区民センター	大会
10月4日	生野区	ホテルアウィーナ大阪	大会
10月15日	平野区	区民センター	大会
10月18日	浪速区	クボタホール	大会
10月22日	東淀川区	区民ホール	大会
10月22日	城東区	区民センター	大会
10月25日	西淀川区	区民ホール	大会
11月1日	西成区	区民センター	大会
11月7日	住吉区	区民センター	大会
11月7日	港区	区民センター	大会
11月19日	西区	ホテル阪神	大会（研修）
11月24日	鶴見区	区民センター	大会
11月29日	淀川区	大阪ガーデンパレス	大会
12月11日	東住吉区	区民ホール	大会

実施日	地区名	場所	種別
【衛星都市】			
4月24日	豊中市	豊中市立地域共生センター	総会
4月26日	箕面市	箕面市立総合保健福祉センター	総会
4月27日	摂津市	摂津市立コミュニティプラザ	総会
5月7日	門真市	門真市役所	総会
5月17日	吹田市	吹田市文化会館	総会
12月4日	枚方市	ラポールひらかた	大会
—	八尾市	(書面開催)	総会

(2) 赤十字防災デー（地域における赤十字啓発イベント）

「災害からいのちをまもる」ための取組みとして、防災・減災に向けた地域力向上等を目的とし、防災啓発にかかる展示や資材の配布などを以下の18市区町において計38回実施しました。

（大阪市）西区、淀川区、阿倍野区、平野区、西成区

（堺市）中区、東区、北区

（衛星都市）池田市、吹田市、守口市、泉佐野市、富田林市、箕面市、門真市、藤井寺市、高石市、太子町

3 特殊赤十字奉仕団の活動内容

奉仕団名	令和6年度の活動内容
日本赤十字社大阪府支部 芸能奉仕団	・ 社会福祉施設への訪問
大阪赤十字安全事業指導 奉仕団	・ 救急法・水上安全法の各種講習 ・ あべてん BOSAI スイッチ ・ 東大阪市民ふれあい祭り ・ かどま市スポーツレクリエーションフェスティバル
日本赤十字社大阪府支部 機動救助奉仕団	・ 第4ブロック合同災害救護訓練 ・ 大阪府内伝搬調査通信訓練 ・ 中央区民まつり
日本赤十字社大阪府支部 大阪府歯科医師自動車連 盟救助奉仕団	・ 救急法短期講習 ・ 各種学術大会
日本赤十字社大阪府支部 写真奉仕団	・ 大阪府赤十字大会 ・ あべてん BOSAI スイッチ ・ 天王寺動物園合同イベント「まもるいのち ちきゅうへのアクション!!」 ・ 中央区民まつり

奉仕団名	令和6年度の活動内容
大阪赤十字病院奉仕団	<ul style="list-style-type: none"> ・車いす移送等介助活動 ・案内等インフォメーション活動 ・図書貸出活動 ・洗濯物、衛生材料整理活動 ・裁縫活動 ・中央区民まつり
日本赤十字社大阪府支部看護奉仕団	<ul style="list-style-type: none"> ・学校行事や障害者スポーツ大会等での保健活動 ・中央区民まつり
近畿大学赤十字奉仕団	<ul style="list-style-type: none"> ・学内献血 ・義援金募金 ・救急法講習
大阪府歯科衛生士会赤十字奉仕団	<ul style="list-style-type: none"> ・児童福祉施設・障がい者支援施設における口腔ケア啓発活動 ・献血推進活動 ・中央区民まつり
大阪府ビューティーケア赤十字奉仕団	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉施設への訪問 ・ビューティーケアボランティア養成基礎講習会 ・ビューティーケア指導者認定講習会 ・尾崎公民館まつり ・中央区民まつり
大阪府青少年赤十字賛助奉仕団	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年赤十字行事へのスタッフ参加
高槻日赤技能奉仕団	<ul style="list-style-type: none"> ・高槻市主催行事での救護活動 ・健康生活支援講習の補助活動 ・高槻赤十字病院における移送介助やインフォメーション活動

4 青年赤十字奉仕団の活動内容

奉仕団名	令和6年度の活動内容
大阪府青年赤十字奉仕団	<ul style="list-style-type: none"> ・各種合同活動のサポート ・青少年赤十字行事へのスタッフ参加
玉手山学生赤十字奉仕団	<ul style="list-style-type: none"> ・学内献血
大阪産業大学学生赤十字奉仕団	<ul style="list-style-type: none"> ・学内献血 ・子ども食堂
合同活動 (青年・玉手山・大阪産業大学・近畿大学)	<ul style="list-style-type: none"> ・HIV/AIDSピア・エデュケーション ・防災ピア・エデュケーション ・赤十字冬のつどい（児童養護施設の子どものとの交流） ・子ども食堂 ・天王寺動物園合同イベント「まもるいのち ちきゅうへのアクション!!」

5 個人ボランティアの活動

名称	令和6年度の活動内容
防災ボランティア	<ul style="list-style-type: none"> ・ 青少年赤十字防災教育プログラム ・ 赤十字防災デー ・ あべてんBOSAIスイッチ
裁縫ボランティア	<ul style="list-style-type: none"> ・ 乳児院、母子支援施設、高齢者福祉施設、障害者支援施設等への縫製品の寄贈
子育て支援ボランティア	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大阪赤十字病院小児病棟への季節飾りの作成と寄贈 ・ 幼児安全法短期講習会における絵本の読み聞かせ ・ 御堂筋献血ルームにおけるお子様見守りサービス

6 奉仕団・ボランティア活動促進事業

行事名	実施日・場所	参加者	参加人数	内容
赤十字ボランティア基礎研修	7月6日 於：大阪赤十字会館	特殊・青年奉仕団、個人ボランティア	15	<ul style="list-style-type: none"> ・ 赤十字のおこりと基本原則 ・ 赤十字とボランティア ・ ボランティア活動事例紹介 ・ ハラスメント、個人情報保護 ・ 災害と赤十字ボランティア
地域赤十字奉仕団ボランティア研修（前期）	6月4日 於：大阪赤十字会館	地域奉仕団	25	<ul style="list-style-type: none"> ・ 赤十字のしくみと活動 ・ 地域で展開できる赤十字活動（講習事業のご紹介） ・ 血液事業の現状について ・ 日本赤十字社の救護活動 ・ 地域活動やボランティア活動に役立つ防災の知識 (関西大学 社会安全学部 河田 恵昭 特別任命教授)
地域赤十字奉仕団ボランティア研修（後期）	10月3日 於：大阪赤十字会館	地域奉仕団	37	前期と同じ
地域・特殊奉仕団合同委員長研修	10月30日 於：大阪赤十字会館	地域・特別奉仕団	34	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和6年能登半島地震におけるこころのケア活動について ・ イスラエル・ガザ人道危機いのちをつなぐ赤十字の活動
赤十字ボランティアのつどい	12月1日 於：大阪赤十字会館	特殊・青年奉仕団、個人ボランティア	85	<ul style="list-style-type: none"> ・ 健康生活支援講習指導員による講習 ・ 気候変動に対する赤十字の取り組みについての報告 ・ 大阪赤十字安全事業指導奉仕団によるAED体験 ・ 交流会

(1) おおさか災害支援ネットワーク（OSN）

大阪府域における災害発生に備え、平時より多様な市民セクターや企業・団体等が行政や関係機関と連携し、被災者支援を円滑に行うことを目的として組織されています。

行事名	実施日又は回数	参加人数
世話役会	毎月1回程度	各1人
定例会	7月1日	2人
	2月10日	1人

(2) 大阪災害支援活動連携会議

大阪府内で大規模災害が発生した場合における被災者への迅速かつ円滑な支援を目的として、大阪府内の関係機関が平時から連携し、官民協働で施策の情報共有・推進を図るため設置されています。

行事名	実施日又は回数	参加人数
大阪災害支援活動連携会議	6月5日	2人
	9月4日	2人
	12月4日	1人

(3) 大阪府協同組合・非営利協同セクター連絡協議会（OCoNoMiおおさか）

大阪府内の協同組合及びNPO等の非営利協同セクターが相互に連携して共通課題の解決に取り組み、活動を促進することを目的として設置されています。

行事名	実施日又は回数	参加人数
委員会	7月12日	2人
幹事会	年間7回	1人
ワンワールド・フェスティバル	2月8日・2月9日	1人
大学への寄附講座	2回	1人

4 青少年赤十字

青少年赤十字は、青少年が赤十字の精神に基づいて、世界の平和と人類の福祉に貢献できるように、青少年自身が日常生活の中で望ましい人格と精神を形成することを目的としています。

この目的を達成するため、実践目標と態度目標を次のように掲げています。



1 加盟の現状 (登録状況)

区分	加盟校数		加盟児童・生徒数		指導者数	
	実績値	増減	実績値	増減	実績値	増減
幼稚園	11	-1	514	-226	74	-7
保育所(園)	2	0	157	115	33	5
認定こども園	2	1	300	145	60	23
小学校	278	13	84,192	9,044	4,826	187
中学校	67	8	18,921	-483	1,176	-309
義務教育校	2	-2	971	250	13	-52
高等学校	19	4	9,393	2,552	30	-515
中等教育学校	0	0	0	-493	0	-47
特別支援学校	2	-1	257	-18	248	24
計	383	22	114,705	10,886	6,460	-691

行事名	実施場所	実施日	出席者
全国赤十字大会 (本社主催)	東京都	5月15日	大阪府青少年赤十字指導者協議会 副会長 木次 潤一
大阪府青少年赤十字賛助奉仕団総会	大阪赤十字会館	5月21日	奉仕団22人、事務局4人
青少年赤十字全国指導者協議会総会・ 研修会 (本社主催)	東京都	7月12日	大阪府青少年赤十字指導者協議会 副会長 上田 晋郎
全国青少年赤十字賛助奉仕団協議会役 員会・総会 (本社主催)	東京都	7月11日～ 12日	大阪府青少年赤十字賛助奉仕団 委員長 楠 玲子 理事 小笠原 三生子
大阪府青少年赤十字指導者協議会	大阪赤十字会館/ オンライン	5月10日	会員7人、委任状14人、 事務局4人
	大阪赤十字会館/ オンライン	10月8日	会員6人、委任状15人、 事務局5人
大阪府青少年赤十字指導者協議会 青少年赤十字活動推進専門委員会	大阪赤十字会館/ オンライン	5月16日	委員8人、事務局2人
	大阪赤十字会館/ オンライン	3月10日	委員7人、事務局2人
大阪府高等学校青少年赤十字指導者 協議会	大阪赤十字会館/ オンライン	6月7日	会員4人、事務局2人
	文書共有	1月	
大阪府高等学校 青少年赤十字メンバー連絡協議会	大阪赤十字会館	6月22日	高校生メンバー9人、指導者2人、 事務局3人
	大阪赤十字会館	7月15日	高校生メンバー16人、事務局3人
	大阪赤十字会館	10月20日	高校生メンバー13人、指導者1人、 奉仕団2人、事務局2人
	大阪赤十字会館	1月18日	高校生メンバー15人、指導者1人、 奉仕団2人、事務局2人
大阪府高等学校青少年赤十字メンバー 連絡協議会研究発表会	関西学院 千里国際高等学校	8月24日	高校生メンバー15人、指導者2人、 奉仕団3人、事務局2人
大阪府青少年赤十字メンバー・リー ダーシップ・トレーニング・センター 運営委員会	大阪赤十字会館/ オンライン	7月24日	指導者14人、奉仕団8人、 事務局4人
	大阪赤十字会館/ オンライン	9月25日	指導者9人、奉仕団3人、 事務局3人
大阪・関西万博ボランティアスタッフ 説明会	大阪赤十字会館	1月18日	高校生メンバー21人、指導者3人、 事務局2人
	大阪赤十字会館	1月28日	高校生メンバー4人、指導者1人 ※JRC関係者のみ抜粋
第4 (近畿) ブロック 青少年赤十字指導者協議会	開催なし		

行事名	実施場所	実施日	出席者
泉北ブロック担当国会議・研修会	和泉市立 緑ヶ丘小学校	5月29日	指導者
泉南市青少年赤十字指導者研修会	泉南市立 新家東小学校	5月29日	指導者・専門委員約70人、 事務局1人
青少年赤十字リーダーシップ・トレーニング・センター指導者養成講習会 (本社主催)	東京都	5月31日～ 6月2日	日本赤十字社大阪府支部 ボランティア・青少年係長 嘉成 義彰
大阪府青少年赤十字指導者研修会	大阪府立 少年自然の家	8月2日	指導者5人
泉南ブロック青少年赤十字指導者講習会	泉佐野市立 文化会館	8月7日	指導者・専門委員約50人、 事務局2人
青少年赤十字中央講習会 (本社主催)	東京都	10月14日	和泉市立池上小学校 井上 大輔
第4（近畿）ブロック青少年赤十字賛 助奉仕団 交流研修会	兵庫県	10月17日～ 18日	奉仕団7人
青少年赤十字研究会 (本社主催)	東京都	1月10日	大阪府教育庁 指導主事 大西 裕貴 堺市教育委員会 主任指導員 米本 優
第4（近畿）ブロック青少年赤十字 指導者研修会	和歌山県	3月1日	指導者1人、事務局1人
泉南ブロック青少年赤十字専門委員研 修会	血液センター 南大阪事業所	2月6日	専門委員約15人

行事名	実施場所	実施日	出席者
泉北JRC児童会生徒会リーダーシップ研修 ～WAKU WAKU WORKSHOP～	和泉市 コミュニティ センター	7月20日	小中学生メンバー約30人、 指導者8人、事務局1人
和泉市青少年赤十字 中学生メンバー交流会	和泉市立 和泉中学校	7月26日	中学生メンバー約30人、 指導者10人、事務局1人
大阪府青少年赤十字メンバー・リー ダーシップ・トレーニング・センター	大阪赤十字会館 大阪府立 少年自然の家	8月1日～ 3日 (中高)	小中高生メンバー約40人、 指導者22人、奉仕団12人、 事務局6人
		8月2日～ 3日 (小)	
大阪府青少年赤十字高校生リーダ ーシップ・スタディー・センター	計画無し		
泉南ブロック青少年赤十字 仲よし交歓会	泉佐野市立 第二小学校	8月28日	小学生メンバー約150人、 指導者・専門委員約70人、 奉仕団1人、事務局2人
献血呼びかけ活動	府内献血ルーム /献血バス	12月19日 ・23日	高校生メンバー約20人、 指導者3人、事務局2人 ※2日間延べ人数
泉北JRC児童会生徒会リーダーシップ 研修 ～冬のWAKU WAKU WORKSHOP～	和泉市立 青少年の家	1月11日	小中学生メンバー約20人、 指導者9人、事務局1人
堺市青少年赤十字のつどい	サンスクエア堺	1月25日	小学生メンバー約15人、 指導者22人、奉仕団4人、 事務局1人
青少年赤十字スタディー・センター	山梨県	3月22日～ 26日	高校生メンバー2人、指導者1人

募金活動	実施期間	
大阪府青少年赤十字 愛のひとにぎり心もち運動	11月14日～ 12月31日	・ 赤十字の災害救護活動 堺市指導者協議会 801,297円 泉南ブロック指導者協議会 52,734円 岸和田市指導者協議会 9,757円 ・ インドネシア・コミュニティ防災強化事業 泉南ブロック指導者協議会 42,863円 ・ 福祉施設への贈呈 泉南ブロック指導者協議会 69,158円 岸和田市指導者協議会 70,000円
		募金総額 計1,045,809円 実施校園所 128校

学習項目	実施対象・回数	実施内容
国際理解・平和学習プログラム	小学校 3回	国際理解学習・平和学習 6回
	中学校 2回	国際人道法 0回
	高 校 2回	キャリア教育 0回
	指導者 0回	教材貸出 1回
	計6回	
防災教育プログラム	小学校 5回	防災講演・研修 6回
	中学校 4回	炊き出し体験 0回
	高 校 1回	応急手当 4回
	指導者 0回	防災教材貸出 0回
	計10回	
健康・安全プログラム	小学校 17回	心肺蘇生・AED 27回
	中学校 12回	けがと急病 0回
	高 校 13回	着衣泳 17回
	指導者 2回	
	計44回	

活動内容	訪問回数	
教育委員会訪問	3回	大阪府教育庁、高石市教育委員会、 阪南市教育委員会
小中学校長会・小中学校教頭会訪問	4回	小中学校長会 3回（堺市、高石市、阪南市） 小中学教頭会 1回（阪南市）

5 救急法等の講習

1 救急法

けが人や急病人を医師や救急隊に引き継ぐまでの間の手当の方法や一次救命処置を学ぶ講習を実施しました。

種別	開催回数（回）（主催者別内訳）※1					受講者数（人）
	赤関	地域	学校	企・公・他	計	
指導員養成	1	0	0	0	1	11
基礎	24	0	7	6	37	1,323
救急員養成	15	0	5	0	20	775
短期講習	22	0	33	68	123	5,196
オンライン講習	0	0	0	5	5	235
計	62	0	45	79	186	7,540

※1 赤関…赤十字関係施設・団体、企・公・他…企業・公的団体・その他

2 水上安全法

水の事故からいのちを守るための知識や技術、救助の方法を学ぶ講習を実施しました。

種別	開催回数（回）（主催者別内訳）※1					受講者数（人）
	赤関	地域	学校	企・公・他	計	
指導員Ⅰ養成	0	0	0	0	0	0
指導員Ⅱ養成	0	0	0	0	0	0
救助員Ⅰ養成	3	0	1	0	4	86
救助員Ⅱ養成	0	0	0	0	0	0
短期講習	1	0	22	3	26	1,256
計	4	0	23	3	30	1,342

3 健康生活支援講習

健やかな高齢期を過ごすための健康維持・増進と高齢者の自立を目指した支援の方法を学ぶ講習を実施しました。

種別	開催回数（回）（主催者別内訳）※1					受講者数（人）
	赤関	地域	学校	企・公・他	計	
指導員養成	0	0	0	0	0	0
支援員養成	11	0	0	0	11	247
短期講習	18	0	0	6	24	1,388
計	29	0	0	6	35	1,635

4 幼児安全法

乳幼児に起こりやすい事故の予防と手当の方法、病気の看病のしかた、乳幼児の一次救命処置を学ぶ講習を実施しました。

種別	開催回数（回）（主催者別内訳）※1					受講者数（人）
	赤関	地域	学校	企・公・他	計	
指導員養成	0	0	0	0	0	0
支援員養成	5	0	1	0	6	150
短期講習	16	0	9	51	76	1,844
オンライン講習	2	0	0	0	2	71
計	23	0	10	51	84	2,065

5 防災セミナー

「地震」や「大雨」への備えについての講義やグループワークをとおして「自助」・「共助」の力を高める講習を実施しました。

種別	開催回数（回）（主催者別内訳）※1					受講者数（人）
	赤関	地域	学校	企・公・他	計	
講義（地震・津波）	20	0	2	13	35	1,871
講義（大雨・土砂・高潮）	2	0	0	6	8	162
実技（エスノ・DIG・KAG・ひなんじょたいけん）	5	0	1	8	14	400
計	27	0	3	27	57	2,433

6 医療事業

大阪・高槻両赤十字病院は、人道の赤十字精神に基づき、安全で良質の医療を提供しています。また、地域の医療機関と連携し、地域完結型の医療を支えるために、病院と診療所などが一体となって地域に根差した医療を推進していきます。

当支部では、赤十字の使命である災害時に医療救護班を迅速に被災地へ派遣するための体制整備や、災害救護及び救急医療用医療機器などの整備に助成しました。

大阪赤十字病院

- ・診療科目数 : 37科
- ・指定医療機関認定数 : 43 (災害拠点病院など)
- ・特色ある診療施設 : 救命救急センター、心臓血管センター
外来通院治療センター、患者総合支援センター
がん診療センター、治験・臨床研究管理センター
アレルギーセンター、創傷・足病ケアセンター
脳卒中センター、脳腫瘍センター、肝胆膵がんセンター
食道がん診療センター、大腸がん・直腸がんセンター、
肺がん・胸部疾患センター、国際診療支援センター
- ・許可病床数 : 826床 (本院一般726床、精神42床、大手前整肢学園58床)

高槻赤十字病院

- ・診療科目数 : 25科
- ・指定医療機関認定数 : 23 (地域医療支援病院など)
- ・特色ある診療施設 : 緩和ケア専門病棟 (別棟)・訪問看護ステーション
- ・許可病床数 : 335床

1 業務実績

大阪赤十字病院 ※ () 内は前年度増減率

単位：人

区分	患者延数	対前年度比較	一日平均患者数	対前年度比較	紹介率	逆紹介率
入院	242,842	7,146 (3.0%増)	665.3	21.3 (3.3%増)	83.2%	112.8%
外来	389,083	-2,014 (0.5%減)	1,607.8	-8.3 (0.5%減)		

高槻赤十字病院 ※ () 内は前年度増減率

単位：人

区分	患者延数	対前年度比較	一日平均患者数	対前年度比較	紹介率	逆紹介率
入院	81,123	-1,541 (1.86%減)	222.3	-3.6 (1.59%減)	85.6%	76.8%
外来	119,838	-2,684 (2.19%減)	493.0	-11.0 (2.18%減)		

2

支部による助成 (救護用医療機器及び救急医療体制の整備)

(1) 大阪赤十字病院

超音波診断装置 13,400,000円

(2) 高槻赤十字病院

超音波画像診断装置 11,800,000円

3

支部による助成 (外国に発生した災害、動乱等による日本への避難者への医療提供にかかる整備助成)

大阪赤十字病院

遠隔言語対応サービス全館実施にかかるwifi整備 100,000,000円

4

支部による助成 (地域医療に貢献するために必要となる病院機能強化にかかる整備助成)

高槻赤十字病院

病棟改修や手術関連の医療機器等の整備 244,808,065円

7 看護師の養成

当支部では、優秀な赤十字看護大学生の修学支援を目的とする奨学金制度を設け、将来病院において指導的な役割を担う看護師の養成に努めています。

1 赤十字看護大学の学生への奨学金貸与

- (1) 人数 5人 ※年額60万円を貸与
(2) 貸与金額 3,000,000円 (支部負担額は1,500,000円)
(3) 貸与生の内訳

単位：人

1年生	2年生	3年生	4年生	計
0	0	3	2	5

2 病院の赤十字看護学生奨学金貸与制度への助成

大阪赤十字病院
900,000円

8 社会福祉

1 大手前整肢学園

大阪赤十字病院附属大手前整肢学園は、医療型障がい児入所施設として大阪赤十字病院の診療部門各科並びに検査部門と密接に連携し、高度な医療サービスを提供しています。

事業内容	利用者延数(人)	1日平均利用者数(人)
医療型障がい児入所施設 (肢体不自由児・重症心身障がい児)	15,876	43.4
療養介護 (重症心身障がい者)	1,150	3.2
医療型児童発達支援	1,600	6.6

事業内容	利用者件数(件)
保育所等訪問支援	38
相談支援事業(障害児相談支援・計画相談支援)	0

9 血液事業

血液事業は、「安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律」（平成15年7月30日施行）に基づき、各市町村献血推進協議会及び各種献血協力団体の理解と協力を得ながら大阪府赤十字血液センターをはじめ府内12か所の献血施設と移動採血車で献血の受入を行い、医療機関へ血液製剤を供給しています。

当支部では、府内の医療機関で必要な血液製剤をより安全に安定的に供給できるよう、採血用ベッドの整備に助成しました。

1 献血状況累計

単位：人

施設/採血方法 (構成比率)	200mL (1.6%)	400mL (64.9%)	成分 (33.5%)	計 (100%)	目標数	達成率 (%)	
血液センター（森之宮・南大阪）	156	8,954	10,472	19,582	19,846	98.7	
採血車	3,069	96,653	—	99,722			
オープン	369	8,333	—	8,702			
献血ルーム	門真献血ルーム	87	17,516	—	17,603	17,569	100.2
	阪急グランドビル24献血ルーム	471	33,997	23,911	58,379	58,318	100.1
	あべの献血ルームKiZooNa	770	22,442	20,189	43,401	44,135	98.3
	西梅田献血ルーム	115	11,839	11,766	23,720	23,571	100.6
	まいどなんば献血ルーム	347	18,985	9,987	29,319	29,520	99.3
	御堂筋献血ルームCROSS CAFÉ	436	11,590	10,944	22,970	24,070	95.4
	阪急茨木市駅献血ルーム	174	6,754	8,184	15,112	13,506	111.9
	京阪枚方市駅献血ルーム	121	5,931	8,121	14,173	13,336	106.3
	堺東献血ルーム	203	6,337	8,323	14,863	14,467	102.7
	曾根崎献血ルーム RedOne CLUB	—	—	16,839	16,839	18,355	91.7
計（人）	6,318	249,331	128,736	384,385	387,016	99.3	

(前年度献血者数) 388,671人

(対前年比) 98.9%

2 血液製剤の供給本数

単位：本

区分	血小板	血漿	赤血球	全血	計
供給本数	67,004	88,884	285,262	0	441,150

3 支部による助成（採血受入機関の整備）

採血受入機関整備費 献血運搬車の整備 2,300,000円

10 活動資金の募集

1 財政基盤の強化

日本赤十字社では、5月1日から全国一斉に「赤十字運動月間」を展開し、赤十字の理念と活動内容をより多くの皆さまに知っていただくとともに、活動資金のご協力をお願いしています。

令和6年度は、活動資金の募集時期を5月・6月を中心としつつ、地域の実情に応じ柔軟に活動を実施いたしました。なお、活動資金募集目標額8億円に対して、府民の皆さまのご支援とご協力、故人からの遺言によるご寄付（遺贈）、また地域赤十字奉仕団や地区・分区関係者の多大なご尽力をもって、9億6,786万余円という実績を収めることができました。

2 活動資金募集実績表（令和6年度）

（令和7年3月31日現在）（単位：円）

地区分区名	目標額	実績額	内訳			
			一般社資		DM(法人)	DM(個人)
			地区(地域)	支部		
北 地区	28,758,000	15,038,828	4,373,528	4,930,500	4,538,800	1,196,000
都島地区	9,114,000	6,797,936	3,809,936	1,541,000	422,000	1,025,000
福島地区	8,504,000	6,639,394	4,838,894	759,500	471,000	570,000
此花地区	5,288,000	4,025,250	2,718,250	789,000	77,000	441,000
中央地区	33,440,000	13,353,245	3,723,133	3,301,582	5,282,831	1,045,699
西 地区	14,523,000	7,839,370	2,000,000	3,093,495	1,905,117	840,758
港 地区	6,425,000	8,053,931	4,840,879	1,428,000	683,000	1,102,052
大正地区	4,436,000	4,437,882	2,978,000	593,000	472,882	394,000
天王寺地区	9,221,000	5,333,121	1,990,779	2,048,342	574,000	720,000
浪速地区	7,900,000	6,571,000	2,827,000	2,309,000	1,173,000	262,000
西淀川地区	7,414,000	6,866,135	4,911,270	526,000	520,865	908,000
淀川地区	18,509,000	13,818,060	7,858,599	1,926,508	1,945,000	2,087,953
東淀川地区	14,136,000	12,681,980	10,221,253	1,487,647	289,080	684,000
東成地区	6,935,000	10,739,044	8,702,833	1,132,211	434,000	470,000
生野地区	9,308,000	14,654,283	9,149,260	3,981,000	492,000	1,032,023
旭 地区	6,550,000	10,002,901	7,036,812	812,089	1,186,000	968,000
城東地区	12,513,000	13,655,787	10,087,759	1,603,528	956,000	1,008,500
鶴見地区	7,988,000	8,780,059	7,167,542	774,517	543,000	295,000
阿倍野地区	10,264,000	8,301,165	5,749,550	1,166,135	322,980	1,062,500
住之江地区	8,830,000	4,813,427	2,488,085	1,312,000	313,342	700,000
住吉地区	11,057,000	9,182,988	6,005,186	1,716,118	130,000	1,331,684

地区区分名	目標額	実績額	内訳			
			一般社資		DM(法人)	DM(個人)
			地区(地域)	支部		
東住吉地区	9,361,000	6,939,505	4,643,005	1,260,000	276,000	760,500
平野地区	12,987,000	10,939,316	6,264,315	2,682,175	463,000	1,529,826
西成地区	6,539,000	5,468,898	2,765,130	854,476	347,000	1,502,292
小計 (大阪市)	270,000,000	214,933,505	127,150,998	42,027,823	23,817,897	21,936,787
堺市堺区地区	12,720,000	8,194,315	4,766,572	1,671,464	604,000	1,152,279
堺市中区地区	6,190,000	5,360,161	3,926,110	717,751	105,000	611,300
堺市東区地区	7,043,000	5,139,912	3,932,751	753,161	135,000	319,000
堺市西区地区	10,341,000	9,440,468	5,322,756	2,050,212	1,079,900	987,600
堺市南区地区	9,482,000	6,372,651	3,337,015	1,743,636	256,000	1,036,000
堺市北区地区	10,840,000	8,279,952	3,226,968	2,263,318	608,000	2,181,666
堺市美原区地区	3,384,000	3,294,534	2,690,896	257,638	244,000	102,000
小計 (堺市)	60,000,000	46,081,993	27,203,068	9,457,180	3,031,900	6,389,845
岸和田市地区	8,714,000	6,030,942	4,102,366	1,102,576	343,000	483,000
豊中市地区	23,857,000	15,670,596	9,863,319	3,991,764	251,650	1,563,863
池田市地区	6,126,000	3,625,432	1,623,962	1,237,290	187,180	577,000
吹田市地区	23,511,500	21,509,338	4,498,408	13,767,000	651,000	2,592,930
泉大津市地区	3,683,000	4,807,721	1,897,721	2,669,000	130,000	111,000
高槻市地区	17,985,000	17,589,020	10,372,227	4,945,120	725,000	1,546,673
貝塚市地区	3,789,000	3,457,970	2,354,970	743,000	53,000	307,000
守口市地区	7,224,000	8,555,625	5,219,655	1,887,000	215,970	1,233,000
枚方市地区	19,737,000	15,568,235	9,269,903	3,809,832	459,000	2,029,500
茨木市地区	15,712,000	12,089,758	7,465,251	2,826,857	405,000	1,392,650
八尾市地区	13,342,000	16,117,944	6,136,252	7,981,083	815,000	1,185,609
泉佐野市地区	5,196,000	14,410,600	2,624,100	11,243,000	230,000	313,500
富田林市地区	5,208,000	4,014,194	2,356,960	897,234	381,000	379,000
寝屋川市地区	10,722,000	16,699,803	12,740,020	1,183,331	543,452	2,233,000
河内長野市地区	4,695,000	3,503,874	2,250,674	686,000	180,000	387,200
松原市地区	5,405,000	4,399,189	3,050,792	712,397	260,000	376,000
大東市地区	5,826,000	7,564,512	5,641,512	1,327,000	163,000	433,000
和泉市地区	8,553,000	18,753,632	5,018,597	12,517,085	660,000	557,950
箕面市地区	7,952,000	13,997,350	6,554,871	1,803,000	103,000	5,536,479
柏原市地区	3,321,000	4,875,136	3,575,136	653,000	170,000	477,000
羽曳野市地区	4,910,000	4,735,560	3,699,200	553,000	111,360	372,000
門真市地区	6,001,000	3,989,400	2,443,400	725,000	281,000	540,000
摂津市地区	5,126,000	4,876,898	3,295,358	509,540	745,000	327,000
高石市地区	2,809,000	1,952,109	1,501,987	189,122	100,000	161,000
藤井寺市地区	3,163,000	7,424,080	1,586,873	5,523,207	10,000	304,000
東大阪市地区	25,724,500	30,109,854	17,322,006	6,073,558	4,592,890	2,121,400
泉南市地区	2,426,000	2,627,237	1,817,237	471,000	35,000	304,000
四條畷市地区	2,552,000	3,940,008	3,454,773	290,000	100,000	95,235

地区区分名	目標額	実績額	内訳			
			一般社資		DM(法人)	DM(個人)
			地区(地域)	支部		
交野市地区	3,606,000	5,427,014	4,766,014	324,000	55,000	282,000
大阪狭山市地区	2,879,000	3,565,218	1,653,405	1,551,000	60,000	300,813
阪南市地区	2,210,000	2,238,384	1,766,351	279,033	55,000	138,000
三島地区島本町分区	1,643,000	1,159,510	766,510	213,000	10,000	170,000
豊能地区豊能町分区	845,000	1,863,077	563,077	246,000	0	1,054,000
豊能地区能勢町分区	374,000	658,221	521,221	4,000	130,000	3,000
泉北地区忠岡町分区	732,000	1,091,042	831,042	157,000	0	103,000
泉南地区熊取町分区	1,909,000	2,031,291	1,720,291	188,000	30,000	93,000
泉南地区田尻町分区	443,000	339,007	305,780	32,227	1,000	0
泉南地区岬町分区	635,000	780,054	711,050	16,000	0	53,004
南河内地区太子町分区	567,000	744,500	689,500	45,000	0	10,000
南河内地区河南町分区	682,000	1,082,060	1,035,060	26,000	10,000	11,000
南河内地区千早赤阪村分区	205,000	791,939	741,939	20,000	0	30,000
小計	270,000,000	294,667,334	157,808,770	93,418,256	13,252,502	30,187,806
大阪市小計	270,000,000	214,933,505	127,150,998	42,027,823	23,817,897	21,936,787
堺市 小計	60,000,000	46,081,993	27,203,068	9,457,180	3,031,900	6,389,845
衛星都市郡部小計	270,000,000	294,667,334	157,808,770	93,418,256	13,252,502	30,187,806
支部直小計	200,000,000	412,182,115	173,500	353,067,456	12,573,997	46,367,162
総計	800,000,000	967,864,947	312,336,336	497,970,715	52,676,296	104,881,600

3 会員数

個人	法人	計
12,852人	2,891社	15,743 (人・社)

4 日赤地区区分区事務担当者等会議・研修会

実施日	名称	会場	参加人数(人)
4月17日	日赤地区区分区事務担当者説明会	大阪赤十字会館 オンライン	45

11 赤十字の広報

赤十字の活動は、皆様からいただく貴重な活動資金をもとに行われていることから、積極的かつ効果的な広報活動に努めています。

当支部では、5月・6月の「赤十字運動月間」を中心に、各地区・分区を通じて機関紙の配布や回覧、ホームページやSNSなどの各種広報媒体を有効に活用し、赤十字の基本理念や活動内容を紹介することで、より一層赤十字への理解と協力を求めています。

1 広報物の作成

資材名	使用区分	作成数(部)	活用方法
日赤大阪	活動資金 募集 広報	1,289,609	法人・個人・有功会員へ配布 地区・分区から地域へ配布、回覧 新聞折り込み広告として配布 各種イベント時に配布
ポケットティッシュ	活動資金 募集 広報	282,000	地区・分区から地域へ配布 支部や地区分区のイベントなどで配布
事業報告書	広報	20	閲覧用・支部保管用、支部HPに公開
事業計画	広報	1,100	評議員会用資料、支部HPに公開
私たちの思い	広報	15,000	会員・有功会員に配布 大阪府赤十字大会などで配付
赤十字運動月間のお礼用チラシ	活動資金 募集	47,400	地区・分区から地域へ回覧
赤十字カレンダー	記念品	4,800	大阪府赤十字大会などで配付

2 マスメディア等による広報

(1) テレビ放送

会社名	CMの種類	放送回数（回）		無償放送依頼期間	
		無償	有償	無償	有償
株式会社毎日放送	「赤十字は動いてる！」 一緒なら、救える。 (15秒)	0	2	5月1日～ 3月31日	5月1日～ 6月30日
朝日放送テレビ株式会社		205	2		
関西テレビ放送株式会社		2	2		
讀賣テレビ放送株式会社		46	3		
テレビ大阪株式会社		0	15		
株式会社ジュピターテレコム		180	62		
阪急電鉄株式会社	同（30秒）	2,520	—		

※放送回数は5月1日～6月30日の実績。

※阪急電鉄株式会社は、阪急梅田駅構内B I G M A Nでの放送実績。

(2) 駅貼りポスター

会社名	ポスターの種類	掲出数（枚）	掲出依頼期間
近畿日本鉄道	赤十字運動 月間ポスター（B2）	5	5月1日～31日の内の 7～31日間（無償）
阪急電鉄		55	
阪神電気鉄道 阪神電気鉄道内 神戸高速鉄道内含む		50	
京阪電気鉄道		45	

※近畿日本鉄道での掲出は、デジタルサイネージを活用したものの。

3 イベント（企業・団体との連携）

イベント	連携先	実施日時	場所
赤十字運動月間PRイベント	セレッソ大阪	5月3日	ヨドコウ桜スタジアム
まもるいのち ちきゅうへのアクション!! ～気候変動をかんがえよう～	天王寺動物園	9月23日	天王寺動物園

4 その他

- ア 赤十字運動月間ポスターを各地区区分及び町内会などで掲示
- イ 各地区町村発行の広報紙に赤十字活動の記事の掲載
- ウ 支部ホームページ及びフェイスブックの活用（最新情報の発信及び報告）
- エ 市区町村の庁舎及び支部社屋に赤十字運動用ののぼりを立てるとともに、支部社屋前
掲示板でのPR
- オ DVD（赤十字この一年など）の活用

12 赤十字思想及び 国際人道法の普及

国際人道法は、「武力紛争のもたらす不必要な犠牲や損害を防止すること」を目的としています。

赤十字思想及び国際人道法の普及は、国際赤十字・赤新月運動の重要な使命であり、まず赤十字職員が赤十字思想や国際人道法を知ることからはじめ、多くの方に理解・共感していただくことを目指しています。

1 国際人道法の普及

(1) 第4ブロック合同国際人道法普及研修の開催

主催：日本赤十字社第4ブロック支部

対象：第4ブロック支部施設職員、大阪府・府内各市国民保護担当者、青年・学生赤十字奉仕団

実施日	会場	内容
2月17日	オンライン	国際人道法入門、国際人道法概論、赤十字標章、有事関連法と日本赤十字社、I C R Cについて

(2) 国際人道法普及セミナー（WEB研修）への協力及び参加

主催：日本赤十字社（本社）

内容：受講者として職員が参加（WEB研修の受講）

実施日	会場	内容
2月19日～20日	オンライン	(1) 日本赤十字社における国際人道法の普及・啓発に関する方針の理解 (2) 各支部・施設における国際人道法普及に関する課題の把握 (3) 国際人道法普及スキルの習得・向上 (4) 各支部・施設における国際人道法普及のための具体的な取り組みの実施

13 評議員会

評議員会は、日本赤十字社定款第71条に基づき、支部の重要な業務について審議し、支部長の諮問に応えるほか、本社代議員並びに支部長・副支部長及び監査委員の選出にあたります。

1 開催状況

期日	会場	議案
令和6年 6月14日	大阪赤十字会館	(1) 令和5年度大阪府支部歳入歳出決算について (2) 令和5年度大阪赤十字病院歳入歳出決算について (3) 令和5年度大手前整肢学園歳入歳出決算について (4) 令和5年度高槻赤十字病院歳入歳出決算について (5) 令和5年度大阪府赤十字血液センター事業報告について (6) 代議員の選出について
令和7年 2月10日	大阪赤十字会館	(1) 令和7年度大阪府支部事業計画案並びに歳入歳出予算案について (2) 令和7年度大阪赤十字病院事業計画案並びに歳入歳出予算案について (3) 令和7年度大手前整肢学園事業計画案並びに歳入歳出予算案について (4) 令和7年度高槻赤十字病院事業計画案並びに歳入歳出予算案について (5) 令和7年度大阪府赤十字血液センター事業計画案について (6) 令和6年度大阪赤十字病院歳入歳出補正予算案について (7) 令和6年度大手前整肢学園歳入歳出補正予算案について (8) 令和6年度高槻赤十字病院歳入歳出補正予算案について (9) 代議員の選出について

14 赤十字大会

日赤大阪府支部に多額の活動資金を寄せられた支援者ならびに業務に功労のあった奉仕者に対し、大阪府赤十字大会にて有功章若しくは表彰状又は感謝状が贈られました。

なお、本大会は、令和6年11月21日に開催いたしました。

1 表彰者の内訳

表 彰 名	受彰者数
金色有功章（社資功労）	51人、16法人・団体
// （業務功労）	137人
銀色有功章（社資功労）	77人、32法人・団体
// （業務功労）	97人
日本赤十字社社長感謝状（社資功労）	65人、53法人・団体
// （業務功労）	28人・団体
支部長表彰状・感謝状（社資功労）	203人、54法人・団体

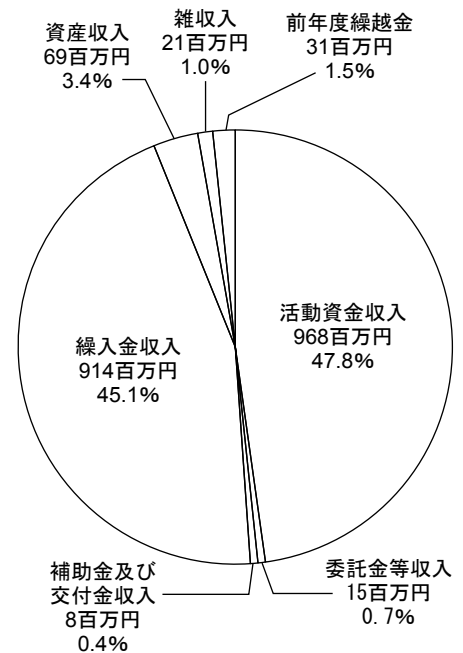
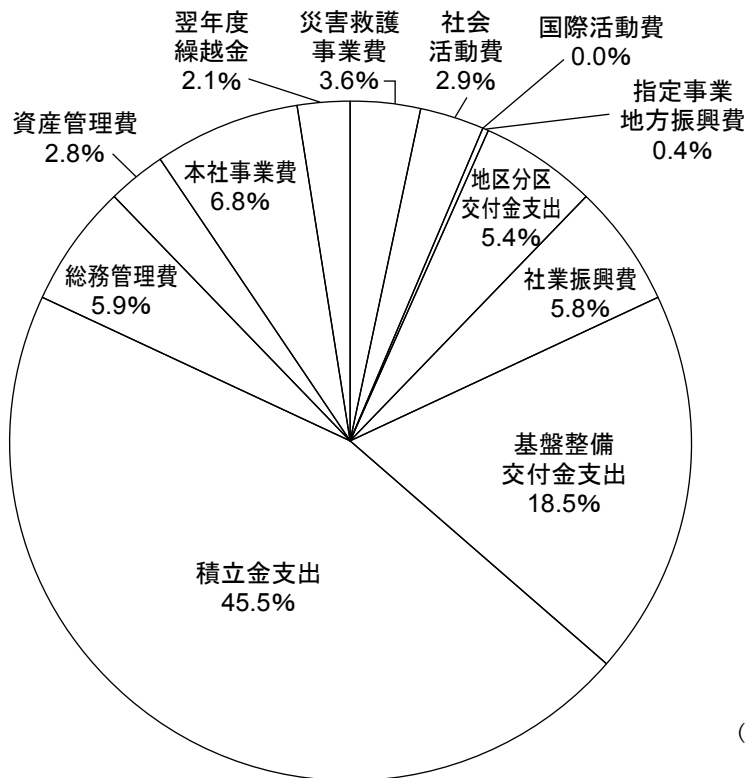
15 会計

1 活動資金の収入支出

(百万円未満原則四捨五入、端数調整あり)

支出 20億2,600万円

収入 20億2,600万円



(注) グラフ内の割合 (%) については、小数第二位を四捨五入して表記しているため、合計が100%にならない場合があります。

百万円

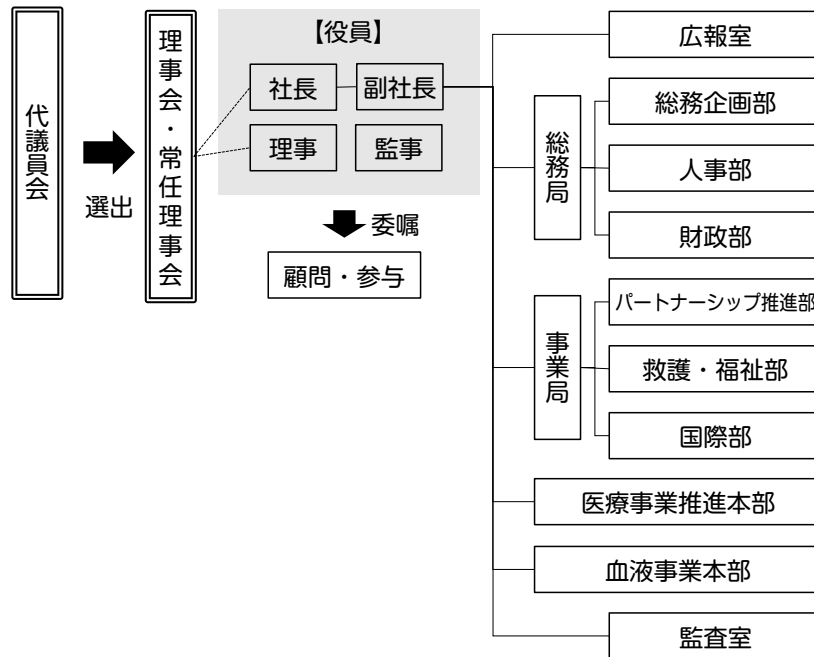
災害救護事業費	72	災害救護体制の充実・強化
社会活動費	59	赤十字奉仕団等による活動、青少年赤十字の活動、命や健康を守るための知識と技術の普及
国際活動費	1	海外での人道支援活動
指定事業地方振興費	9	災害救護設備整備費、採血受入関係整備費など
地区区分交付金支出	110	地域における赤十字活動
社業振興費	118	活動資金の募集・広報活動
基盤整備交付金・補助金支出	376	府内赤十字施設（病院・血液センター・社会福祉施設）への活動支援
積立金支出	922	将来に備えての積立
総務管理費	121	組織運営費
資産取得及び資産管理費	57	社屋の修繕費・維持管理費
本社送納金支出	138	全国的な赤十字活動への拠出
翌年度繰越金	43	
支出計	2,026	※当初の見込を上回る活動資金について、災害救護活動のための積立を行いました。

16 支部の機構

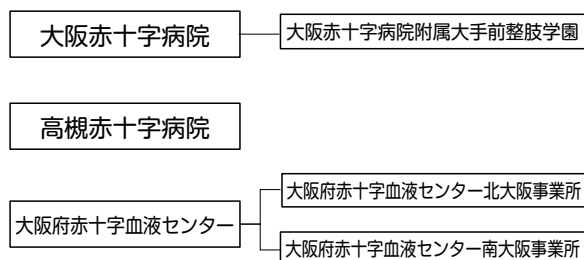
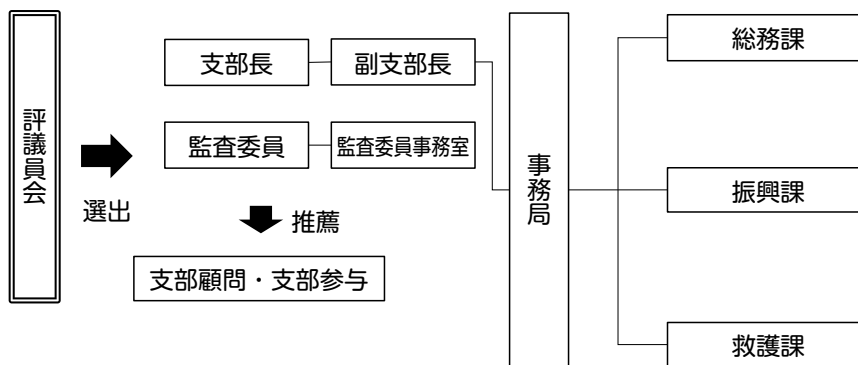
1 機構

日本赤十字社の本社は東京に、支部は各都道府県庁の所在地におかれています。各支部の管内には地区と分区があり、地区は都又は市の区と市、分区は町村にあります。また、政令指定都市には区地区を統括する地区本部があります。各都道府県にある赤十字病院、血液センターなどの施設は、一部本社直轄のものを除いてすべて支部に所属しています。

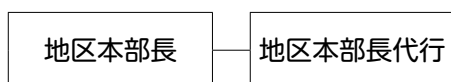
(1) 本社



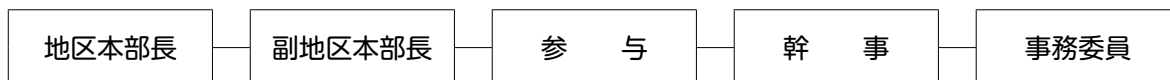
(2) 支部及び管内施設



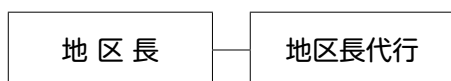
(3) 大阪市地区本部



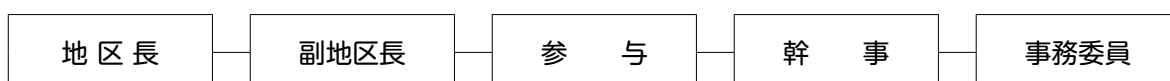
(4) 堺市地区本部



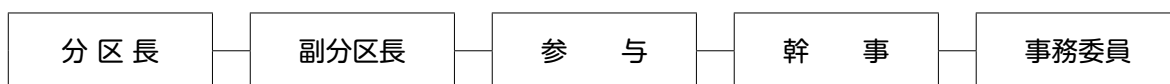
(5) 地区（大阪市）



(6) 地区（堺市の区・衛星都市）



(7) 分区（町・村）



(注)

大阪市は、平成24年7月31日をもって日赤地区業務を返上したことで、平成25年4月1日から社資の受領・送金などの業務を大阪市各区の社会福祉協議会で取り扱うこととなった。

そのため、大阪市地区本部は日本赤十字社大阪府支部内に置き、大阪市赤十字奉仕団長に地区本部長を、大阪市社会福祉協議会長に地区本部長代行を委嘱した。

また、大阪市各区の赤十字奉仕団長に地区長を、各区の社会福祉協議会長に地区長代行を委嘱した。

17 大阪・関西万博への準備

令和7年4月から開幕する大阪・関西万博に「国際赤十字・赤新月運動館」としてパビリオンを出展することとなりました。当支部は開催地に所在し、様々な業務や調整が必要となることから、支部内に「日本赤十字社大阪府支部大阪・関西万博コアチーム」を設置し、日本赤十字社大阪・関西万博準備室と連携しながら、パビリオン運営スタッフの派遣体制を構築し、派遣する職員、赤十字ボランティアや青少年赤十字指導者及び高校生メンバーへの説明会、研修会等を開催しました。

また、「国際赤十字・赤新月運動スペシャルデー」（令和7年5月8日開催）に向けて、招待者及びスペシャルデーステージ出演者の調整を行いました。

1 第4ブロック支部事務局長会議

定例的な同会議の協議事項に加えて、本社の求めに応じて臨時的に複数回開催し、パビリオン出展に向けた進捗状況の共有や、パビリオン運営スタッフの派遣調整など、様々なテーマが協議されました。

2 パビリオン運営スタッフ参加に向けての説明会・研修会（於：大阪赤十字会館）

事前にパビリオン運営スタッフとしての活動を希望し登録したボランティア並びに青少年赤十字関係者及び職員を対象に、活動内容や処遇等の説明会・救急法短期講習（心肺蘇生・AEDコース）を内容とする研修を実施しました。

内容	日程	参加人数
説明会	9月26日（木）	施設担当者8人
	10月8日（火）	支部職員13人
説明会・研修会	11月9日（土） 11月13日（水）	ボランティア92人
	1月18日（土）	青少年赤十字指導者3人 高校生メンバー21人
研修会	1月28日（火）	支部職員7人 ボランティア10人 青少年赤十字指導者1人 高校生メンバー4人

3 「国際赤十字・赤新月運動館」引き渡し式

令和6年9月13日（金）、日本国際博覧会協会から「国際赤十字・赤新月運動館」として使用する建物の引き渡しがあり、当支部職員も参加しました。

18 大阪日赤有功会

大阪日赤有功会は、昭和45年12月、日本赤十字社名誉副総裁であられた高松宮妃殿下をお迎えしての発会式を盛大に挙行し、大阪商工会議所市川忍会頭（第18代会頭）をはじめとする23人の発起人により発足しました。現在、約500人の会員を擁しています。

1 活動資金募集協力

令和6年度は、会員及び会員の紹介者から236人（社）、46,030,909円の活動資金を日本赤十字社大阪府支部に寄付しました。

令和5年度の功勞に対して、令和6年11月21日大阪府赤十字大会にて日本赤十字社大阪府支部長から感謝状を受彰しました。

2 総会の開催

令和6年5月30日、大阪キャッスルホテルにおいて会員33名が集い、総会を開催しました。創立50周年記念事業、令和5年度の事業報告及び収支決算、令和6年度事業計画（案）及び収支予算（案）、役員を選出について審議した結果、全員異議なく承認されました。

第二部では、大阪赤十字病院 精神神経科主任部長 和田 央医師から「認知症～最近の考え方とその予防～」と題してご講演いただきました。

第三部では、交流会を開催し、盛会裏に終わりました。

3 全国赤十字大会への参会

令和6年5月15日、明治神宮会館にて開催された令和6年度全国赤十字大会に会員24名が参会し、参会にかかる経費の一部を助成しました。

4 令和6年度特別事業 能登復興応援ツアーの実施

令和6年10月23日～25日の3日間、令和6年度特別事業として復興応援ツアーを企画し、15名が参加しました。能登半島地震において、珠洲市保健医療福祉調整本部長を務めた珠洲市健康増進センター三上所長から、被災地の現状や今後の課題についてお話を伺い、現地の被災者団体が行う復興支援ガイドツアーにも参加しました。

5 大阪日赤有功会懇親会の開催

令和6年11月21日、シェラトン都ホテル大阪にて、令和6年度大阪府赤十字大会式典終了後、大阪日赤有功会懇親会を開催しました。兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科教授・全国災害ボランティア支援団体ネットワーク（JVOAD）理事・運営委員の阪本 真由美氏より「南海トラフ地震を見据えた減災について」と題してご講演いただき、来賓及び有功会員61名の方々が熱心に聴講されました。

6 会報誌の発行

令和7年1月に会報誌第17号を発行し、会員相互の情報交流を推進しました。

7 広報紙「日赤大阪」等の配付

日本赤十字社大阪府支部の広報紙「日赤大阪」、「事業報告書」、「事業計画」、「赤十字カレンダー」を会員に配付し、大阪府支部の活動の情報を提供しました。併せて「皇室カレンダー」を配付しました。

8 常任委員会の開催

第1回（令和7年2月18日）


- (1) 令和7年度特別事業について審議
- (2) 令和6年度事業報告（案）並びに収支決算（見込）について審議
- (3) 令和7年度事業計画（案）並びに収支予算（案）について審議

9 日赤紺綬・有功会会長協議会総会への出席

令和6年11月6日、令和6年度日赤紺綬・有功会会長協議会総会が岩手県で開催され、会長が出席しました。

大阪府内の赤十字施設

日本赤十字社大阪府支部

	住 所	〒540-0008 大阪府中央区大手前2-1-7	
	電 話	06-6943-0705	
	ファックス	06-6941-2038	
	ホームページ	https://www.jrc.or.jp/chapter/osaka/	

大阪赤十字病院

	住 所	〒543-8555 大阪府天王寺区筆ヶ崎町5-30	
	電 話	06-6774-5111	
	ファックス	06-6774-5131	
	ホームページ	https://www.osaka-med.jrc.or.jp/	
	附属施設	大手前整肢学園	06-6775-1900

高槻赤十字病院

	住 所	〒569-1096 高槻市阿武野1-1-1	
	電 話	072-696-0571	
	ファックス	072-696-1228	
	ホームページ	http://www.takatsuki.jrc.or.jp/	

大阪府赤十字血液センター

	住 所	〒536-8505 大阪府城東区森之宮2-4-43	
	電 話	06-6962-7001	
	ファックス	06-6968-4900	
	ホームページ	https://www.bs.jrc.or.jp/kk/osaka/index.html	

献血マップ

ぜひ、下記施設へもお越しください。

大阪府赤十字血液センター

☎ 0120-326759

大阪市城東区森之宮 2-4-43
JR 大阪環状線、大阪メトロ中央線・長堀鶴見緑地線森ノ宮駅東へ 350m

受付時間 9時～17時
(成分献血は16時30分まで)
ただし、日曜日に限り15時まで

休日 土曜日、祝日(振替休日含む)、年末年始
※ただし、日曜日と祝日が重なった場合は日曜日を開設します。

大阪府赤十字血液センター-南大阪事業所

☎ 0120-736759

大阪府岸和田市八阪町 3-9-18
JR 阪和線下松駅南へ徒歩 11 分
東岸和田駅から徒歩 12 分

受付時間 9時～17時
(成分献血は15時まで)

開設日 土曜日
(祝日、年末年始は除く)

阪急グランドビル24献血ルーム

☎ 0120-376759

大阪市北区角田町 8-47
阪急グランドビル 24 階

受付時間 10時～18時
(成分献血は17時30分まで)
ただし、土・日・祝に限り15時まで

休日 年末年始

西梅田献血ルーム

☎ 0120-316759

大阪市北区梅田 2-2-2
ヒルトンプラザウエスト
オフィスタワー 10 階

受付時間 10時～18時
(成分献血は17時30分まで)
ただし、土・日・祝に限り15時まで

休日 年末年始

御堂筋献血ルーム CROSS CAFÉ

☎ 0120-276759

大阪市中央区西心斎橋 1-4-5
御堂筋ビル地下 1 階
大阪メトロ心斎橋駅 7 号出口より南へすぐ

受付時間 10時～18時
(成分献血は17時30分まで)
ただし、土・日・祝に限り15時まで

休日 年末年始

まいどなんば献血ルーム

☎ 0120-296759

大阪市中央区難波 4-4-4
難波御堂筋センタービル 4 階
大阪メトロ御堂筋線なんば駅 10 号出口直結

受付時間 10時30分～18時30分
(成分献血は17時30分まで)
ただし、土・日・祝に限り15時まで

休日 年末年始

あべの献血ルーム KiZooNa

☎ 0120-366759

大阪市阿倍野区阿倍野筋 1-3-21
岸本ビル 3 階

受付時間 10時～18時
(成分献血は17時30分まで)
ただし、土・日・祝に限り15時まで

休日 年末年始

門真献血ルーム

☎ 0120-356759

大阪府門真市一番町 23-16
門真運転免許試験場 別館 1 階
京阪本線古川橋駅下車後、
京阪バス免許試験場、または徒歩約 1.2km

受付時間 9時～12時、13時～16時30分
(全血献血のみ受付)

休日 土曜日、祝日(振替休日含む)、年末年始
※ただし、日曜日と祝日が重なった場合は日曜日を開設します。
※駐車場はありません。

京阪枚方市駅献血ルーム

☎ 0120-336759

大阪府枚方市岡東町 19-1
京阪枚方市駅東口 1 階
5 号階段横

受付時間 10時～13時、14時～18時
(成分献血は17時30分まで)
ただし、土・日・祝に限り15時まで

休日 金曜日、第1・3日曜日、年末年始

阪急茨木市駅献血ルーム

☎ 0120-346759

大阪府茨木市永代町 1-5
阪急京都線茨木市駅
ロサヴィア 1 階東側

受付時間 10時～13時、14時～18時
(成分献血は17時30分まで)
ただし、土・日・祝に限り15時まで

休日 水曜日、第3土曜日、第4日曜日、
年末年始

堺東献血ルーム

☎ 0120-386759

大阪府堺市堺区北瓦町 2-4-18
現代堺駅前ビル 5 階
(旧りそな堺東ビル)

受付時間 10時～13時、14時～18時
(成分献血は17時30分まで)
ただし、土・日・祝に限り15時まで

休日 木曜日、第3日曜日、年末年始

曾根崎献血ルーム RedOne CLUB

☎ 0120-266759

大阪市北区曾根崎 2-16-19
メッセージ梅田ビル 地下 2 階

受付時間 10時～17時30分
(血漿成分献血専用・完全予約制)

休日 年末年始

令和6年度 事業報告書

令和7年9月発行

日本赤十字社大阪府支部

〒540-0008

大阪府中央区大手前2-1-7

電話:06-6943-0705(代表)

FAX:06-6941-2038

URL:<https://www.jrc.or.jp/chapter/osaka/>

Facebook:<http://www.facebook.com/jrcosaka/>